

議会評価意見書⑧

事業名	5-2-2 生活交通路線運行対策事業	
議会評価	3	改善・効率化し継続
<p>【評価説明】</p> <p>高齢化が進む中、交通弱者の移動手段としても必要であり、今後も引き続き遂行していかなければならない事業であるが、市場状況も変化する中、常に注視し、費用効果の観点に立ち考えていくべき事業である。</p> <p>平成 29 年度に徳島バスへの移譲期間が終了するが、平成 30 年度以降も市民の足を確保するため、新たな公共交通のあり方を検討し、住民のニーズを検証し、路線及びダイヤの改善を行う必要がある。</p> <p>また、事業費については国の補助金を活用し、市の負担を削減する方策をとっていく必要がある。</p>		